

## 国立大学におけるポジティブ・アクションに関する取組について

一般社団法人国立大学協会 教育・研究委員会男女共同参画小委員会専門委員

後藤 弘子

(千葉大学大学院専門法務研究科)

### ○国立大学協会について

- ・ 国立大学協会は、全国 86 国立大学と特別会員 4 大学共同利用機関からなる組織
- ・ 各国立大学と協力して、国立大学に関する情報の収集とそれらの分析に基づく提言を実施

### ○男女共同参画推進への取組

- ・ 2000 年の通常総会において、「2010 年までに会員大学の女性教員比率 20%を目指す」という数値目標を掲げる（報告書「国立大学における男女共同参画を推進するために」2000 年参照）
- ・ 教育・研究委員会の下に男女共同参画小委員会を設置
- ・ 「国立大学における男女共同参画推進の実施に関する追跡調査」を毎年実施  
2001 年第 1 回、2011 年第 8 回（3 月公表予定）

しかし、2010 年 5 月 1 日現在の女性教員比率は 12.7%（2011 年 13%）であり未達成  
→ アクションプランの策定

### ○アクションプランによる提言（2011・2）

- ・ 教育・研究委員会において「国立大学における男女共同参画推進について－アクションプラン－」の策定
- ・ 現実的数値目標の設定  
「引き続き国立大学の女性教員比率を 20%以上に引き上げる事を目指しつつ、少なくとも 2015 年度までに 17%以上(各大学において 1 年ごとに 1%以上)に引き上げる事」
- ・ 4 つの提言事項の策定

【提言 1】 男女共同参画の推進体制の整備

【提言 2】 女性教員・研究者の拡大

【提言 3】 就業環境の整備・充実

【提言 4】 意識啓発の推進

### ○千葉大学の取り組み

- ・ 両立支援室の設置（2006 年）
- ・ 理系女性教員キャリア支援プログラムによる人事の実施（2010 年）
- ・ 千葉大学 AGSST “男女共同参画”に係る共同宣言（2010 年）

団体名：一般社団法人国立大学協会

会長：濱田 純一（東京大学長）

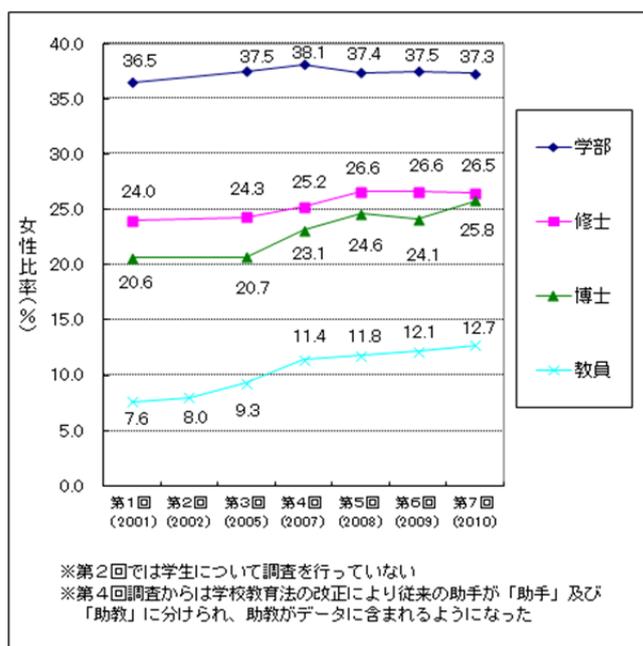
協会の構成員：正会員（86 国立大学法人）、特別会員（4 大学共同利用機関法人）

設立：昭和 25 年 7 月（平成 16 年 4 月に社団法人へ、平成 23 年 4 月に一般社団法人へ移行）

目的：国立大学法人の振興と我が国の高等教育・学術研究の水準の向上及び均衡ある発展に寄与する事を活動目的としています。

URL <http://www.janu.jp/>

追跡調査年度の学生及び教員（助手を除く）の女性比率



※第7回追跡調査報告書は下記参照

<http://www.janu.jp/active/txt6-2/201103houkoku.pdf>

※第8回追跡調査報告書は、2012年3月頃公表予定です